

マイナトラブルは止まらない 保団連 記者会見（7月26日）

日 時：2023年7月26日（水）13時～14時頃
会 場：衆議院第2議員会館多目的会議室・WEB参加可

1. 厚労省「10割問題解消スキーム」で 子ども医療費、高額療養費が使えない！？

マイナ保険証が無効、カードの読み取り機器のエラーで被保険者の資格確認できないマイナトラブルが続出。窓口で10割負担を強いられる患者が続出しました。厚労省は、被保険者資格「不詳」に伴う「10割負担問題」を解決するスキームを示し、7月10日、7月19日に通知を出しました。医療機関窓口で子ども医療費、難病医療費など公費医療や高額療養費などが使えない、「不詳」請求が医療機関にいつ支払われるのかなど問題山積です。厚労省スキームの問題点の指摘と厚労省からの回答を報告します。

2. 健康保険証とマイナ保険証で窓口負担が違う！

健康保険証と異なる窓口負担割合がデータ表示される問題は、全国的に発生しています。千葉市内のクリニックでは本来は窓口3割が正しいのにマイナ保険証では2割となるトラブルが発覚し、千葉市長がシステム登録のミスを認めました。

保団連調査では、既に18都道府県で健康保険証の券面と異なる窓口負担割合が表示された事例が報告されており、患者とのトラブルも生じています。千葉県保険医協会が7月20日に公表した調査では医科医療機関の16%で負担割合相違が報告されました。各地で発覚した事例の詳細を報告します。

※千葉県保険医協会より調査結果を報告いただきます。

3. その他

マイナトラブルは止まらない 保団連 記者会見（7月26日）

参加申し込み表 宛先 FAX: 03-3375-1862（締切7/24）

御社名		TEL	
部署名		FAX	
お名前		E-mail	
<input type="checkbox"/> 出席（ 現地 ・ WEB ） チェックを入れて下さい。		<input type="checkbox"/> 欠席だが資料がほしい	

※WEB 参加をご希望の方には ZOOM 情報をご案内しますのでメールアドレスをご記入ください。

【担当事務局】上所、曾根、白石
(代表TEL)03-3375-5121、(FAX)03-3375-1862
E-mail : undow@doc-net.or.jp